

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印		☐ 調停 遺産分割		申立書
		☐ 審判		
収入印紙 円		(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)		
予納郵便切手 円		(貼った印紙に押印しないでください。)		

家庭裁判所 御中		申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	印
令和	年 月 日		

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)				準口頭
	☐ 戸籍 (除籍・改製原戸籍) 謄本 (全部事項証明書) 合計	通	☐ 不動産登記事項証明書 合計	通	
	☐ 住民票又は戸籍附票 合計	通	☐ 預貯金通帳写し又は残高証明書 合計	通	
	☐ 固定資産評価証明書 合計	通	☐ 有価証券写し 合計	通	
	☐	通	☐		

当事者		別紙当事者目録記載のとおり	
被相続人	最後の住所	都道府県	
	フリガナ氏名	平成 年 月 日死亡 令和	

申立ての趣旨	
☐ 被相続人の遺産の全部の分割の (☐ 調停 / ☐ 審判) を求める。	
☐ 被相続人の遺産のうち、別紙遺産目録記載の次の遺産の分割の (☐ 調停 / ☐ 審判) を求める。※1	
【土地】 _____ 【建物】 _____	
【現金、預・貯金、株式等】 _____	

申立ての理由	
遺産の種類及び内容	別紙遺産目録記載のとおり
特別受益 ※2	☐ 有 / ☐ 無 / ☐ 不明
事前の遺産の一部分割 ※3	☐ 有 / ☐ 無 / ☐ 不明
事前の預貯金債権の行使 ※4	☐ 有 / ☐ 無 / ☐ 不明
申立ての動機	☐ 分割の方法が決まらない。 ☐ 相続人の資格に争いがある。 ☐ 遺産の範囲に争いがある。 ☐ その他 (_____)

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は該当するものにチェックしてください。

※1 一部の分割を求める場合は、分割の対象とする各遺産目録記載の遺産の番号を記入してください。

※2 被相続人から生前に贈与を受けている等特別な利益を受けている者の有無を選択してください。「有」を選択した場合には、遺産目録のほかに、特別受益目録を作成の上、別紙として添付してください。

※3 この申立てまでにした被相続人の遺産の一部の分割の有無を選択してください。「有」を選択した場合には、遺産目録のほかに、分割済遺産目録を作成の上、別紙として添付してください。

※4 相続開始時からこの申立てまでに各共同相続人が民法909条の2に基づいて単独でした預貯金債権の行使の有無を選択してください。「有」を選択した場合には、遺産目録【現金、預・貯金、株式等】に記載されている当該預貯金債権の欄の備考欄に権利行使の内容を記入してください。